

**【オンライン】信州大学知の森基金を活用したグローバル人材育成のための
学生への海外活動(短期)支援 実施状況および成果**

プログラム名	カリフォルニア州立大学チコ校オンライン英語研修プログラム	
学部・研究科名	グローバル化推進センター	
プログラム実施期間	2021年 8月 9日～8月 20日 活動日数: 10日間 活動総合時間: 40時間	
研修先(国・教育機関名)	アメリカ・カリフォルニア州立大学チコ校	
	参加学生数 6名	知の森からの支援者数 3名
プログラム概要	<p>本学協定校であるカリフォルニア州立大学チコ校と共同で企画・実施する英語学習をメインとした夏季2週間のオンラインプログラム。アメリカの生活・文化を題材とした実践英語に加え、同じクラスを受講する韓国の建国大学校学生や現地ホストファミリーとの交流を通して異国の生活や文化の理解を深めながら、自分の考えを英語で展開できるアウトプット力、相互の文化・考えを理解/発信し、尊重しながら協調的なコミュニケーションをとる基礎力を養成する。またこれらを通じ、学生がグローバルな視座から自身のその後の学習・キャリア形成計画を一段具体的に立てられるようになり、自立的なスキルアップを図っていくよう変容することを狙いとす。</p>	

実施状況・成果

- ・研修の1週目は韓国の建国大学の学生と合同で、自身を支える趣味、そしてそれに対する考え方を含めたテーマで学習した。建国大学学生のプレゼン力や英語レベルに圧倒される学生も多かったが、研修前の事前課題で発表準備を行ったため、それを生かし、自身の考えを伝えることができたようだ。また日本人の考える趣味と他国の考える趣味の認識の違いについても学んだ。
- ・2週目は信大生のみでのグループでアメリカ5州を取りあげてそれぞれの多様な地域文化を学び、最後に各自が1州を選んでプレゼンテーションを実施した。これまで何となくしかわからなかったアメリカの歴史や文化について更に深く知るきっかけとなった。
- ・授業後は全期間を通じてホストマザーと英語での交流を行った。その日の授業に関することから、アメリカ文化に関すること等をトピックとして、英語でのコミュニケーションを行った。
- ・研修後のアンケートでプログラム全体に対して参加者全員が「満足」と回答し、非常に満足度の高い研修となった。建国大学の学生、ホストファミリーとの交流及びスピーキングの機会が多かったことが、プログラム全体の満足度の高さに繋がったと考える。また、研修研修終了後の成果報告会では「英語でのコミュニケーション力の向上」及び「異文化を理解する力」の達成度(5段階評価)について4または5と評価しており、研修全体を通して、英語コミュニケーション能力の向上、異文化や相互の理解を深める基礎力養成ができた。また、オンラインでの英語学習や交流を通して、実際にアメリカに行ってみたくて留学への思いを強くした学生や、グローバル人材に必要な能力について新たな気づきがあったと答える学生も多く、今後の留学やグローバルレベルでのキャリア形成について具体的に考えるきっかけとなったことが伺えた。

学生の声①-教育学部 学生

今回の研修は、自分にとって全てが初めての経験で、失敗だけはしないように、相手を不快な気持ちには絶対させないようにしなければ、と肩の力を入れていた。しかし研修をしていく中で、失敗することは悪いことではなく、むしろ研修の中で失敗する経験をしておくことで、将来大事な試験や問題に望むときに生かせるように学んでいけば良いのだと考えることができた。そのため、授業の後半ではリラックスした気持ちで相手とのコミュニケーションを大切に、自分の気持ちを正直に伝えられるように成長できた。最終日の修了式では今までの感謝を先生方やスタッフ、ホストファミリー、他の学生たちに伝えていた間に感極まって泣いてしまい、たった2週間でも、オンラインでもお互いに心を通わせることができるのだと実感することができた。

学生の声②-人文学部 学生

研修全体を通して自分が成長したと感じる部分は、積極性と英語のスピーキングです。授業では先生から「分かる人？」と聞かれたり、ホストマザーとの交流では「日本ではどう？」と尋ねられたり、私たちに質問を投げかけてくる場面が多かったです。私はこのように不特定多数に質問された場合、周りの様子をうかがって表情や顔きだけでその場をしのぐことが多いのですが、今回の研修では積極的に発言することを心掛けました。発言をすることで会話のキャッチボールが機能して、より円滑なコミュニケーションを築くことが出来ると感じました。研修の初めの頃は、発言することの不慣れと英語で話すことの不慣れが重なり、投げかけられた質問への応答にぎこちなさがありました。しかしだんだん慣れていき、答えようと無理に身構えなくても自然と喋ることが出来ました。